

日本食道学会より

『食道原発神経内分泌腫瘍の病態にかかわる研究』について

➤ 研究（調査）の目的と概略

神経内分泌腫瘍（NET）は、比較的まれな疾患です。NETは狭義の神経内分泌腫瘍NET（いわゆるカルチノイド）と神経内分泌癌（NEC）に分類されます。食道原発のNETは極めてまれな疾患です。神経内分泌癌（NEC）はその疾患概念と治療が近年大きく変化しており消化管原発のNECについても注目されています。しかしながら、食道原発のNETおよびNECの病態は明らかになっておらず各施設での症例は限られていることから、診療についても模索されている状況です。本研究は食道原発NETの全国実態調査を実施し、その診療状況を把握するとともにコンセンサスを作成し不明な点を抽出して全国的な臨床研究を計画しています。

➤ 研究（調査）の方法

日本食道学会の各食道外科専門医認定施設における現在までの食道原発神経内分泌腫瘍（NETおよびNEC）症例のデータをアンケート形式で集積します。データの集積結果をもとに、現在行われている神経内分泌腫瘍の診療動向を把握するとともに、その病態、病理学的特徴、手術療法の是非、化学療法、放射線療法の感受性と治療効果についてコンセンサスを構築する。NECの発生と他の組織型の悪性腫瘍が同一標本内に発見されることが報告されており、NECの発生の機序を解明するために協力施設からの病理所見を収集しその解析を行います。

➤ 研究（調査）の参加施設

日本食道学会食道外科専門医認定施設

➤ 調査期間

調査期間（2010年1月1日～2015年3月31日） 研究期間（2016年9月26日～2017年6月30日）

➤ 調査の対象となる患者さんへ

この研究は、食道原発神経内分泌腫瘍で治療を受けられた患者さんを対象に、カルテから得られた所見や診療経過のデータについてアンケートを行い解析するものです。アンケート結果は、個人が特定できないよう匿名化して管理し、個人情報を保護します。

➤ この調査への協力は任意です。

この調査に協力するかどうかは、患者さんの自由な意志で決まります。調査への協力に同意されなくても、患者さんに不利になることは一切ありません。また、調査に協力することを同意した後でも、いつでも撤回することができますし、そのために不利益を被ることもありません。データのご使用をお断りになる場合には直ちに本研究の対象から除外しますので、ご遠慮なくお申し出ください。

➤ お問い合わせ先

この研究は、食道学会研究推進委員会が研究事務局を担当しています。

研究責任者：桑野博行（群馬大学大学院 病態総合外科）

お問い合わせ先

特定非営利活動法人日本食道学会 事務局

〒130-0012 東京都墨田区太平2-3-13 廣瀬ビルディング4階

TEL/FAX: 03-6456-1339

E-mail: office@esophagus.jp